

# 東海豪雨20年実行委員会運営会議を開催しました

令和2年9月で、東海豪雨から20年になります。  
2月18日（火）に庄内川河川事務所にて東海豪雨20年実行委員会運営会議を開催しました。  
実行委員会は、愛知県と県内の関係市町など15の関係機関で構成しています。

## 目的：

東海豪雨を振り返り、地域とともに水災害に強い都市づくりをめざすために、愛知県、県内関係市町、国土交通省で「東海豪雨20年実行委員会」を組織しました。

この災害で得た教訓等を継承し、「自らの命は自らで守る」という意識の重要性を地域で一体となって考えていきます。

■日 時：令和2年2月18日（火） 13時30分～15時00分

■場 所：庄内川河川事務所 会議室

■内 容：東海豪雨20年実行委員会第1回運営会議

①規約の確認、②運営会議の申し合わせ事項について、③ロゴマークの紹介、④ホームページの開設について、⑤各機関の行事予定

■構成組織：愛知県、名古屋市、瀬戸市、春日井市、小牧市、稲沢市、清須市、北名古屋市、あま市、豊山町、大治町、名古屋市北区、名古屋市西区、名古屋地方気象台、庄内川河川事務所 15機関



日置副所長の挨拶



会議状況